

**「介護事業者の品質評価モデルの構築及び品質向上に資する PDCA 運用モデルの構築」について**

筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ研究室および SOMPO ホールディングス株式会社では、標題の研究を実施しております。本研究の概要は以下の通りです。

① 研究目的	<p>本研究では、①介護施設の品質評価モデルの構築、②介護施設の品質向上に資する PDCA 運用モデルの構築を目指します。</p> <p>わが国では、急速な高齢化に伴い介護が必要な高齢者も増え続けており、その多くが介護施設を利用しています。しかし、わが国では介護施設の質の評価はほとんど行われていません。施設の属性など、どのような要因が介護施設の質に関連するのかを、利用者の属性の違いを考慮して分析した研究もほとんどありません。介護施設の品質評価及び品質向上は、多くの人々が満足できる介護サービスを受けるために、また介護費用が高騰する中で介護サービスの費用対効果を検証する上でも、重要な課題です。</p>			
② 研究対象者	2012 年～2016 年の間に SOMPOホールディングスグループ 3 社(SOMPOホールディングス株式会社・SOMPOケアネクスト株式会社・SOMPOケアメッセージ株式会社)が運営する介護施設を利用された方			
③ 研究期間	平成 29 年 7 月 7 日～平成 31 年 3 月 31 日			
④ 研究の方法	<p>「①介護施設の品質評価モデルの構築」では、介護施設ごとの利用者の要介護度悪化の割合を求め、質の高い施設と低い施設に分類します。さらに、先行研究の結果と比較することで、全国の施設との比較を行います。</p> <p>「②品質向上に資する PDCA 運用モデルの構築」では、要介護度悪化と施設属性の関連を、利用者属性の違いを考慮して分析します。</p>			
⑤ 試料・情報の項目	SOMPOホールディングスグループ 3 社が運営する介護施設の施設および利用者に関するデータを用います。どのような介護施設か、それぞれの利用者の方の要介護度、どのような介護を受けられたかといった情報です。研究に用いるデータには、個人情報はありません。			
⑥ 試料・情報の第三者への提供	なし			
⑦ 資料・情報の管理について責任を有する者	代表機関	筑波大学医学医療系	研究責任者名	田宮菜奈子
⑧ 研究機関名および研究責任者名	研究機関	筑波大学医学医療系 SOMPOホールディングス株式会社介護・ヘルスケア事業部	研究責任者名	田宮菜奈子 加納昌明
⑨ 本研究への参加を希望されない場合	対象者の方やご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、資料・情報の利用の停止を希望される場合は、下記の間合せ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます			
⑩ 問い合わせ先・相談窓口	〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 総合研究D棟 筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ研究室 渡邊多永子 TEL:029-853-8849(平日9時～17時)、E-mail:taeko-watanabe@umin.a.jp			